

公共施設利用者へのアンケート調査の結果について(報告)

令和7年8月から10月にかけて実施した「公共施設利用者へのアンケート調査」の結果について、以下のとおり取りまとめましたのでご報告いたします。
ご協力いただきありがとうございました。

目的

市が保有する公共施設(建物)については、建築してから30年以上経過したものが全体の約6割を占めており、老朽化対策や耐震性の確保などが課題となっている中、将来世代に大きな負担を強いることのないよう、使われていない施設を減らしたり、いくつかの施設を一つに集約することや、古くなった建物を計画的に改修することで、安全に長く使えるようにするなどの「公共施設マネジメント」という取組を進めている。

この取組を進めていくにあたり、各施設の今後のあり方について、利用されている方の意見を踏まえて検討するために実施するもの。

属性

回答件数 2,419件

Q. 性別		
男性	731	30.2%
女性	1,585	65.5%
その他	46	1.9%
回答しない	35	1.4%
不明・無回答	22	0.9%

Q. 年齢		
15歳未満	41	1.7%
15歳～19歳	48	2.0%
20歳代	161	6.7%
30歳代	220	9.1%
40歳代	263	10.9%
50歳代	286	11.8%
60歳代	358	14.8%
70歳代	673	27.8%
80歳以上	346	14.3%
不明・無回答	23	1.0%

Q. 居住地区		
中央	207	8.6%
小田	275	11.4%
大庄	125	5.2%
立花	481	19.9%
武庫	249	10.3%
園田	645	26.7%
尼崎市外	308	12.7%
不明・無回答	129	5.3%

Q. 同居者について(当てはまるものすべて選択)	
配偶者・パートナー	1,436
子ども(未就学児)	245
子ども(小学生)	190
子ども(中学生・高校生)	191
子ども(18歳以上(高校生は除く))	432
父母	257
祖父母	18
その他	83
同居者がいない(一人暮らし)	487
不明・無回答	37

Q. 利用施設名		
庁舎等施設(南、北保健福祉センター)	56	2.3%
集会系施設(女性・勤労婦人センター、園田東会館、生涯学習プラザ、身体障害者福祉会館)	809	33.4%
高齢者施設、障害者(児)施設(老人福祉センター(鶴の巣園、和楽園)、老人福祉工場(第2、第3)、身体障害者福祉センター、身体障害者デイサービスセンター)	564	23.3%
保育施設(すこやかプラザ、きらきら(つどいの広場))	186	7.7%
青少年施設(ユース交流センター)	56	2.3%
公園施設(尼崎城址公園(尼崎城)、北雁替公園(市民プール)、上坂部西公園(緑の相談所等)、魚つり公園、美方高原自然の家)	152	6.3%
社会教育系施設(中央図書館、北図書館、田能資料館、歴史博物館)	224	9.3%
体育施設(記念公園、地区体育館、青少年体育道場、武庫健康ふれあい体育館)	372	15.4%

設 問

Q. 本市が「公共施設マネジメント」の取組を進めていることを知っていましたか。

はい	611	25.3%
いいえ	1,771	73.2%
不明・無回答	37	1.5%

Q. 本市が公共施設の量を将来的に30%以上削減する目標を掲げ、取組を進めていることを知っていましたか。

はい	446	18.4%
いいえ	1,944	80.4%
不明・無回答	29	1.2%

Q. この施設への交通手段(複数回答可)

徒歩(車いす等含む)	637	21.4%
自転車	1,208	40.6%
車	437	14.7%
バイク	67	2.2%
バス	356	12.0%
電車	219	7.4%
その他	30	1.0%
不明・無回答	24	0.8%

Q. この施設の利用頻度

週3回以上	415	17.2%
週1～2回程度	652	27.0%
月1～2回程度	775	32.0%
年に数回程度	332	13.7%
年1回未満	96	4.0%
初めて利用する	120	5.0%
不明・無回答	29	1.2%

Q. 主にご利用する時間帯(複数回答可)

平日午前(9時～12時頃)	1,202	34.6%
平日午後(13時～17時頃)	1,103	31.7%
平日夜間(17時以降)	245	7.0%
休日午前(9時～12時頃)	359	10.3%
休日午後(13時～17時頃)	425	12.2%
休日夜間(17時以降)	97	2.8%
不明・無回答	48	1.4%

Q. この施設を選んだ理由(3つまで回答可) ※庁舎等施設では調査なし

予約がとりやすい(他の施設よりも混んでない)	224	4.6%
開館時間が使いやすい時間である	407	8.4%
使う施設の部屋の大きさがちょうどよい	299	6.1%
駐車場があり便利	255	5.2%
十分な駐輪場がある	152	3.1%
冷暖房などの空調設備が充実していて快適である	522	10.7%
バリアフリーに対応していて、誰でも使いやすい	113	2.3%
利用料が安い(無料を含む)	575	11.8%
使い慣れた施設である	406	8.4%
自宅・職場から近い	667	13.7%
公共交通機関が整っていて通いやすい	147	3.0%
周辺環境が良い	104	2.1%
実施されている事業がためになる	263	5.4%
ここでしかできない	281	5.8%
特になし	133	2.7%
不明・無回答	314	6.5%

Q. 今回と同様の目的で、民間施設を利用することはありますか。 ※庁舎等施設では調査なし

よくある	262	11.1%
たまにある	217	9.2%
ない	1,640	69.4%
不明・無回答	244	10.3%

Q.「よくある」、「たまにある」を選んだ場合、民間施設より公共施設の方が優れている点はなんですか。		
予約が取りやすい(民間施設よりも混んでない)	21	4.4%
利用料が安い(無料を含む)	106	22.1%
自宅・職場から近い	65	13.6%
身近さ・手軽さ(知り合いが多く使っている、など)	35	7.3%
運営の安定性	16	3.3%
公共による質の担保・安心感	32	6.7%
その他の行政サービスも一カ所で受けられる	3	0.6%
減免が受けられる	5	1.0%
不明・無回答	196	40.9%

Q. この施設は20年後や30年後も「公共」施設として必要だと思いますか。(将来世代へ残していきたい施設ですか。) ※庁舎等施設では調査なし		
必要	1,832	77.5%
どちらかと言えば必要	370	15.7%
どちらかと言えば不要	34	1.4%
不要	25	1.1%
不明・無回答	102	4.3%

Q.「必要」、「どちらかと言えば必要」を選んだ場合、どのような形で必要だと思いますか。		
現在の規模から縮小したり他の施設と一つにする	346	15.7%
サービス水準を縮小(閉館日数の拡大や開館時間の縮減など)する	163	7.4%
税金の負担を増やさないため、施設の利用料の値上げまたは有料化する	334	15.2%
値上げやサービス水準の縮小は行わず、税金で負担して現在の機能・規模を維持する	1,083	49.2%
不明・無回答	276	12.5%

Q. この施設に関わらず、人口減少や少子高齢化の進行などの社会状況が変化したことに伴い、今後の公共施設についてどのような方法で対応するのが適切だと思いますか。あなたのお考えに最も近いものを1つ選んでください。		
古くなった施設については、いくつかの施設をまとめて新しく建て直すことで、施設の数を減らしていく。(施設の数が減ると、施設の維持・管理にかかる費用も減少するので、一人あたりの税金の負担が少なくなる。)	798	33.0%
施設が完全に使えなくなるまで、古くなった施設を地震に強くしたり、使える期間を延ばす改修等を行うことでかかる費用は増えるが、新しく建てる施設の数を抑(おさ)えていく。	417	17.2%
施設をできるだけ長く維持するために、利用料金を上げたり、無料で利用できる施設は有料化するなど、施設を利用する人の負担を上げ、税金での負担を抑(おさ)える。	344	14.2%
施設をできるだけ長く維持するために、利用料金は上げずに、休館日を増やしたり、開館時間を短くしたりして、サービスの提供を減らす。	275	11.4%
今ある公共の施設を廃止する代わりに、民間の施設を借りてサービスの提供を続ける。	117	4.8%
利用料金を上げたりサービスを減らしたりせず、一人あたりの税金の負担を上げる。	109	4.5%
不明・無回答	359	14.8%